

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		こどもプラス豊見城教室					公表日 令和 8年 4月 30日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環境 ・ 運営 ・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	9	0	・事前に担任と打ち合わせをしてから訪問を行っている為、必要な物だけを用意しています。 ・必要に応じてメモを差し出せるように持参したり、児童の気が散るものは持っていかない等、持ち物に気を付けています。	・事前に授業内容を確認し、必要な道具を準備して支援を行います。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	9	0	・職員を適切に配置し、なるべく多角的な視点からの支援が行えるようにしています。	・全体で話し合いをする機会を増やし、職員全体で児童の把握を強化していきます。	
業務 改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8	1	・ミーティングを行い、児童の共有から支援内容までを報告しています。	・訪問を行ったその日の内に他職員へ共有し、支援の振り返りを行っていきます。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0	・全職員で共有して改善に努めています。 ・年に一度評価を行っています。 ・訪問の報告をする際に情報交換を行う機会を設けています。	・報告に要する時間が、保護者のご都合等へ配慮しているかどうか、随時確認するように致します。	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0	・職員面談や、ミーティング内で意見交換を行っています。	・多角的な支援が行えるように、意見を言いやすい環境作りに努めます。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	8	1	・関係機関との情報共有の際に、外部からの意見も参考にして改善できるようにしています。	・市の基幹相談員を中心に、訪問に入っている事業所の集会があり、事業所の代表者が参加をしているが、まだ参加した事がない職員もいるため、今後は積極的に参加をしていきたい。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	9	0	・毎月、こどもプラスホールディングスからの研修や事業所内研修を実施しています。 ・話し合う場が定期的にあります。	・月に1度の職員面談で、受けたい研修の有無を確認し、自己研鑽できる機会を確保できるように努めます。	
適切 な 支援	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	9	0	・ケース会議の際に出た意見も踏まえて作成しています。 ・訪問員1人の個人的な視点にならないよう、ペア制度を取り入れています。 ・計画書をもとに取り組みることが出来ています。	・児童発達支援管理責任者や訪問支援員だけではなく、より多くの職員が保育所等訪問支援計画の確認をするように致します。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	9	0	・児童発達支援管理責任者は、担当職員から必ず聞き取りを行った上で支援計画を立てています。	・児童発達支援管理責任者だけではなく、より多くの職員が保育所等訪問支援計画の確認をするように致します。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	9	0	・訪問終了後の申し送りの際や担当者会議で出た意見も踏まえて作成しています。 ・個別支援計画書を訪問先にも確認してもらっています。 ・円滑なコミュニケーションが図れています。	・訪問先施設の意見を取り入れ、より良い保育所等訪問支援計画の作成に努めます。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	9	0	・計画を意識して取り組んでいます。	・計画は半年に一度振り返りを行っていますが、訪問前に確認を行う習慣を付けていきます。	
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	9	0	・訪問報告書内に、各々の児童に合わせた評価のチェック項目を載せています。それ以外にも、行動観察を通して得た情報をアセスメントに活かしています。 ・社会資源を意識し、取り組んでいます。	・現時点で課題等はありませんが、より良い方法がないかを常に検討しながら実施致します。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	8	1	・保育所等訪問支援の目的や人物像等も踏まえ、訪問員の選抜や具体的支援を行っています。	・ガイドラインの内容で特に必要な内容は抜粋して定期ミーティング等で確認をしていますが、全職員が全てに目を通す時間も設けていきます。	

の提供	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ケース会議にて計画書に記載されている内容と支援内容を確認しています。 ・計画書が作成できた際には、計画にずれがないか確認が行われています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現時点で課題等はありませんが、より良い方法がないかを常に検討しながら実施致します。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ベアの職員同士で、どの授業でどのような視点で観察・支援を行うのか等、話し合いながら支援を行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・突発的な訪問依頼など、事前打ち合わせが行えないタイミングがあるが、訪問後の報告は必ず行い、次の訪問に備えています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ベアの職員との情報交換や、定例会議での報告を行っています。 ・終礼にて振り返りを行い、次回に活かせるようにしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問後すぐに振り返りが出来ないタイミングもある為、引き続き次回の訪問前までには振り返りを行うように体制を整えています。
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・先生方とうまく連携をとり、良い支援に繋がっていると思う。 ・訪問を開始する前に、学校の方針を伺っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して支援を実施いたします。
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋がっているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問へ入った際にはその都度記録を取り、訪問報告書は、保護者と訪問先へもお渡ししています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して記録をとり、支援の検証や改善に努めます。
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者や訪問先と、対象児童の成長や課題を確認しながら支援計画を見直しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も適切な見直しを行います。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援管理責任者のみならず、担当者が同席しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も会議の参加者は事業所に吟味して決定いたします。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・電話聞き取りや対面を通して情報共有を行っています。 ・必要に応じて、病院受診の際には医師より支援方針の意見をもらっています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年度の節目や担当者が変更になった際、ご挨拶に伺い常に連携して支援を行うように努めます。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・担当者会議を以って共有を行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して支援を実施致します。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月、他事業所と会議を開き質の向上が図れるようにしています。 ・児童発達支援管理責任者研修、強度行動障害研修、運動療育支援員、虐待関係の研修の受講を推進しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・外部研修について、会社からの情報提供のみならず、各職員からの情報を集めながら積極的に研修を受けられる環境を作って行けるよう努めます。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域子ども・子育て会議等積極的に参加しているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・法人の代表代理が自立支援協議会のメンバーである為、管理者を通して各事業所へ情報を共有しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日程調整して必要に応じて積極的に参加できるように努めます。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時の申し送りや日々のLINE連絡を通して共有を行ったり、必要に応じて面談を行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者へ伝える際は、ご理解いただけたかどうかの確認を怠らないように努めます。
26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者向けの研修があれば、情報の発信をしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・参加したかどうかを確認し、フォローアップまで行うように致します。 	
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・サービスを開始するにあたって説明をしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・質問や不明な点が無いか確認しながら、丁寧に説明を行います。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年、訪問支援の目的を口頭と書面の両方にて説明を行った上で実施しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・質問や不明な点が無いか確認しながら、丁寧に説明を行います。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問開始前に保護者へアセスメントシートの記入をしてもらい、個別支援計画を確認してもらった上で決定しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・対象児童本人や保護者の方の困り感や要望に変化がないかを確認しながら訪問を進めてまいります。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に児童本人へ訪問の必要性を確認し、各々の課題についても話をしながら支援計画を作成しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も漏れなく同意を得て支援を実施致します。

保護者等への説明等	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	9	0	・LINEを活用し、気軽に問い合わせが出来るようにしています。 ・送迎時や面談を以って話を聞く機会を設けています。	・保護者から困り感の引き出し方に気を付けて、安心してお話しいただけるように致します。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	9	0	・年に1～2回は保護者会を設けています。	・保護者会においては、多くの保護者に参加してもらえる内容や実施時期を検討致します。
	33	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9	0	・担当訪問員を中心に行なっています。 ・送迎時や別途時間を設けて行っています。 ・要望を受ける際には職員間で協議を行い対応しています。 ・苦情受付担当を決め、迅速に対応が出来る体制を整えています。	・保護者からの相談の申し入れが無くても、職員から困り感や不安感の確認・声掛けを行います。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	9	0	・HPやインスタグラム、ブログに記載しています。	・発信はしていますが、SNSに投稿されていることが分からない保護者もいるかもしれない為、積極的に周知していきます。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9	1	・各個人ファイルにて書類を保管し、職員以外は開けられないように管理しています。	・引き続き、日頃から整理整頓を意識し、慎重に個人情報の取り扱いを行います。
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9	0	・情報伝達の際には、視覚情報と聴覚情報のどちらが伝わりやすいかを考慮しながら伝えています。	・お話しする場所やタイミングには極力配慮するように致します。
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	9	0	・会議の他に相談等があれば対応できるようにしています。 ・担当者会議や情報共有などを、訪問先の都合に合わせて日程調整をしています。	・今後も、訪問先と報告・相談・連絡が出来る関係性を築いていきます。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	9	0	・訪問報告書を用いてフィードバックを行っています。	・報告書は、読みやすさや必要な情報が載っているかを二重確認を行っています。今後も、訪問先に的確に伝わるように取り組んでいきます。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	9	0	・訪問報告書を用いてフィードバックを行っています。 ・すぐに共有する時間が取れない場合は、LINEにて先に報告を行っています。	・保護者が知りたい情報との相違がないかを、確認しながら進めていきます。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9	0	・個人情報は、職員以外が情報収集が出来ないように管理しています。また、関係機関とのやり取りの中でも、気を付けてお伝えしています。	・引き続き、利用者の安心安全を確保する為に、個人情報の取り扱いには充分留意していきます。
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	9	0	・訪問報告書への記載や会議、支援終了後にフィードバックを行っています。 ・信頼関係を築きにくい訪問先への対応として、法人内でリーダー会を月に1回開催して対応策を模索しながら構築する努力をしています。	・訪問のフィードバックにおいては、訪問先が必要としている情報をしっかりとお伝えが出来るように、今後も信頼関係を築きながら支援を進めてまいります。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9	0	・マニュアルに沿った避難訓練を定期的に行っています。	・避難訓練等の動きが、保護者にも伝わるように周知をしていきます。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	9	0	・訪問時に災害が起こった場合は、訪問先のマニュアルに合わせて対応していきます。	・担当者会議等で時間を設けてもらい、事前に訪問先の災害時の対応についても確認していきます。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9	0	・ヒヤリハットが起こった際には記録を行い、職員で周知をしています。	・小さなヒヤリハットも職員間で共有し、予防・対策が取れるようにしていきます。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9	0	・虐待防止委員会の参加や、こどもプラスホールディングスからの虐待研修を受けています。	・引き続き、職員の意識を上げて対応していきます。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	9	0	・身体拘束を行うまでの対象児童がいない為、身体拘束については支援計画に記載しておりません。	・対象児童がいなくても、身体拘束が予測される場面等は想定して動いていきます。